

[研究名]

術前ステント留置後の閉塞性大腸癌に対する腹腔鏡下手術と治療成績

[研究責任者]

香川県立中央病院 消化器・一般外科 部長 大谷 弘樹

[研究の対象・方法]

2012年9月～2026年3月までに当院でSEMS（狭くなった腸の通り道を広げる枠）留置後の閉塞性大腸癌に対して手術を行った患者さんについて挿入関連合併症やどのような結果になったかを調査します。

治療成績等を検討することは、今後の治療向上に寄与します。

なお、患者さんの個人情報が増えることはありませんが、研究そのもののデータとして使用を拒否される場合は、下記までご連絡ください。

[問い合わせ先]

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院

電話 087-811-3333（代表）